

第35回全日本U-12フットサル選手権大会 十勝地区予選

開 催 要 項

- 1 主 旨 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。
また、フットサルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ることを目的とする。
- 2 日 時 2025年2月22日(土)～23日(日)
- 3 会 場 サンドームおとふけ(22日、23日)、札内スポーツセンター(22日)
- 4 主 催 (一社)十勝地区サッカー協会
- 5 主 管 (一社)十勝地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟・十勝フットサル連盟
- 6 後 援 音更町教育委員会、幕別町教育委員会
- 7 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - (2) サッカーチームの場合
JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - (3) 前項の(1)と(2)のチームに該当する選手のうち、U-6カテゴリーに属する選手の参加は認めないものとする。
 - (4) 前項の(1)と(2)のチームは、12歳未満の選手により構成されるチームである。
ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。
 - (5) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする(準加盟チームを除く)。
 - (6) 本大会の予選(地区・ブロック)を通して、選手は他のチームで参加していないこと。
所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (7) 前項の(1)～(6)の選手は、男女の性別を問わない。
 - (8) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (9) スポーツ傷害保険又はそれに準じる保険に加入していること。
 - (10) 複数チームの参加要件は予選消化が可能な場合で、5学年の人数が14名を超えるチームに限り認めるものとする。
 - (11) 審判割り当て通り審判任務を遂行出来るチームに限る。
 - (12) 2日間組み合わせ通りに参加出来るチームに限る。
 - (13) (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)における本大会フットサル登録料を納入完了していること。
 - (14) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
- 8 大 会 形 式
 - (1) 1次ラウンド
1ブロック3～4チームのリーグ戦を行い、各ブロック成績上位の数チームが2日目の決勝ラウンドに進出する。
 - (2) 1次ラウンドにおける順位の設定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点
 - ④ グループ内の得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア) 警告1回 1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
(ウ) 退場1回 3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 前項①～⑥の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。
 - (3) 決勝ラウンド
決勝ラウンドは5ブロックのトーナメント戦とし、各ブロック優勝チームが道東順位を決定する。道東大会進出は全5チーム(十勝地区枠4チーム+開催地枠1チーム)
※ 大会形式は参加チーム数により変更あり。

9 競技規則 本年度（公財）日本サッカー協会フットサル競技規則による。

10 競技会規定 以下の項目については本大会で規定を定する。

(1) ピッチ：

- ① ピッチの大きさ：原則として、30m×16m
センターサークルの半径：2.5m
ペナルティーエリア四分円の半径：5m
ペナルティーマーク：5m
第2ペナルティーマーク：8m
交代ゾーンの長さ：4m
- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離
フリーキック：4m、コーナーキック：4m、キックイン：4m

(2) ボール： 試合球：ミカサ製 FS350B-YP 3号ボール

(3) 競技者の数：

競技者の数：5名、交代要員の数：5名以内、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内。

ただし、5学年だけで人数を超えるチームはその人数分だけ登録、ベンチ入りを特別に許可する。（地区大会のみ適用のルールである）

(4) チーム役員の数： 3名以内

(5) ユニフォーム

- ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
※ソックスは競技規則に沿ったものでかつ、チーム内で色彩を統一すること。
- ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ⑤ ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- ⑥ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑦ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地に布等を縫い付けて番号等を掲示（以下、「貼り番」という。）することは原則認めないが、下記⑧および⑨の場合に限り認める。
- ⑧ 貼り番する場合に、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示すること。尚、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色（縦縞・横縞等）である場合は大会運営委員会の判断および決定に従うものとする。
- ⑨ 上記⑧について、緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情（貼り番を白布地・黒番号等とする使用）が生じた時は、会場運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑧の適用を除外とすることができる。その際は会場運営本部にて当該試合前に責任者へ申し出、確認をすること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。
- ⑩ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑪ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ⑫ 試合開始20分前までに対戦するチーム同士でユニフォームの色彩が類似していないかを確認し、判別しがたいと判断したときは着用ユニフォームを変更するなどお互いに対処しておくこと。
ユニフォームの色彩などで判断が難しい場合には運営本部にて確認を受けること。
- ⑬ その他のユニフォームに関する事項についてはJFAのユニフォーム規程に則る。
- ⑭ アンダーシャツおよびアンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。（地区大会のみ適用のルールである）

靴：

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

なお、チーム役員にも適用する。

ピブス：

交代要員は、競技者と異なる色のピブスを用意し、着用しなければならない。
ピブスは複数色を用意すること。

- (6) 試合時間
- ① 1次ラウンド：20分間（各10分からなる2つのピリオド）のランニングタイムとしハーフタイムのインターバルは3分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。
 - ② 決勝ラウンド：トーナメント1回戦は20分間（各10分からなる2つのピリオド）のランニングタイムとしハーフタイムのインターバルは3分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。
決勝戦は16分間（各8分からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとしハーフタイムのインターバルは3分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。
- (7) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）
- ① 1次ラウンド：引き分け
 - ② 決勝ラウンド（決勝戦を除く）：PK戦により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
 - ③ 決勝戦：6分間（各3分間からなる2つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- (8) タイムアウトは決勝戦のみ適用する。

11 マッチウエル
フェアオフィサ

本大会の決勝戦に配置する。

12 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会で退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。なお、決勝ラウンド進出チームの選手が受けた1次ラウンドでの警告の累積は、決勝ラウンドには持ち越さない。
- (5) 前項(4)により出場停止処分を受けたとき、また、本大会終了のときに警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で本地区代表の未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式大会にて消化する。ただし、警告の累積によるものは除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項に関しては本大会の大会規律委員会が決定する。

13 参加申込み

- (1) 参加申込書に記載できる人員は選手20名、役員4名までとする。
(登録、ベンチに入ることができる人数は10. 競技会規定に則る)
- (2) 参加申し込みは所定の用紙に必要事項を記入し期日までに下記申し込み先まで電子メールで送付すること。
- (3) 下記大会参加料を期日までに納入完了すること。
参加料 12,000円（フットサル登録料5,000円と連盟負担金500円を含む）
ただし、北海道フットサル連盟加盟料3,000円（1団体につき年に1度限りの納付）が未払いのチームは 12,000円+3,000円=計 15,000円 を納入すること。
※今年度 全道フットサル選手権大会2025 U-12の部 十勝地区予選 に参加していない下記のチームが対象となる。
足寄、帯北、啓西、札南、ソルプレーサ、ロッカフォルテ
また、サッカー登録チーム以外でフットサルチームの場合は問い合わせること。
- (4) 複数チームの参加要件を満たし、複数チーム参加を希望する場合は、1チームで出場する場合の申し込みと1チーム分の参加料を振込し、複数チームの参加意思を事務局に連絡しておくこと。参加チーム数により複数参加が可能な場合に限り、申し込み締め切り後5学年の人数が多いチームから順に参加を認めることがあるので事務局より連絡があった場合に限り参加申し込み書の再提出、追加参加料の振込を行うこと。
(事前に複数チームの振込があったチームはこの件から除外する。)
- (5) 申込締切 2025年2月5日(水) 17:00
(期限の過ぎたもの、所定ファイル以外での申し込みは、一切受付しない。)
- (6) 抽選会以後は参加申込書の変更を認めない。
- (7) 申し込み先
(一社) 十勝地区サッカー協会4種事務局次長 宇野雅輝
Eメールアドレス : masakisoccer19990121@gmail.com
大会参加料等振込口座 (振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること)
銀行名: ゆうちょ銀行
口座番号: 02730-8-39544 (郵便振替口座)
口座名: 十勝少年サッカー連盟

- 14 問 合 せ 【申し込みについての問い合わせ】
(一社)十勝地区サッカー協会4種事務局次長 宇野雅輝 (携帯：080-9611-0875)
【競技事項についての問い合わせ】
(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長 宇野和哉 (携帯：090-2814-2267)
- 15 監督会議 ZOOMによるオンライン会議を実施する。
期日 2025年2月12日(水) 19:00~(予定)
- 16 審 判 (1) 参加チームはフットサル公認審判員3級以上の者1名とフットサル公認審判員4級以上の者1名を登録し、当該4名で割当てどおり審判運営に当たる。
(2) 3級以上のフットサル公認審判員を帯同出来ないチームは、4級のフットサル公認審判員1名を確保するとともに、1試合ごと不帯同審判料3,000円を当協会に大会当日の試合前に納入すること。
(3) 原則として監督会議以降の審判員変更は認めない。
【審判についての問い合わせ】
(一社)十勝地区サッカー協会4種審判委員長 喜多翼 (携帯：090-2076-8786)
- 17 表 彰 組み合わせにより別途定める。
- 18 そ の 他 (1) 選手証の確認
各チームの登録選手はJFA発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とはJFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
(2) メンバー票の提出
登録メンバーが15名を超えるチームは申込書を使用し試合毎ベンチ入りしない選手を抹消し試合開始20分前まで大会本部に提出すること。
(3) 選手の資格に関して不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
(4) 監督会議に無断欠席したチームは本大会の出場を停止することもある。
(5) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
(6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(7) 本協会が定めた公共施設使用のルール、マナー厳守も大会参加要件とする。
(8) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料水は水のみに限定する。
(9) 本要項に記載のない事項に関しては、本協会大会本部において決定する。
(10) 道東ブロック大会 日時 2025年3月8日(土) 場所 十勝地区